

布ナプキンを使うことによって変わったことや、布ナプキンを販売する中で出会ったお客様とのことなどを書きたいと思います。

わたしが布ナプキンを知ることになったのも使い始めたのも、メイドインアースを知ったのもほぼ同時期でした。

布ナプキンと聞いたとき、始めはとても半信半疑でした。使用済みの布ナプキンをポーチに入れて持ち歩くことや、洗濯のこと、第一漏れないのか？など沢山の不安がありました。ですが、使っている人の生の声を聞いたり、お客様と布ナプキンのお話をする度にこのような不安はどんどん解消されました。それに、色々な方と生理の話が出来るというのは画期的で、普通だったら母親や仲のいい友達に限ってしていた話を沢山の方とできるのはとても新鮮でした。布ナプキンは、形は色々あっても、使う人によってアレンジは様々で、ルールがないところにも惹かれました。お客様とお話する度に便利な使い方や工夫を教わって、メイドインアースの布ナプキンは、お客様と作り上げてきた製品なのだと感じました。

お客様との出会いの中で、印象に残っているのは、女性だけでなく男性が興味を持って買いに来られるということです。夫婦やカップルで見に来られるお客様の中には、男性がササッと違う場所に行ってしまうたり、あまり見てはいけないもののようにしていらっしゃる方も多いですが、男性お一人でいらっしゃって熱心に話を聞いて下さり、パートナーの方の生理痛と一緒に悩んでいることにとっても驚きでした。その方のパートナーの方は布ナプキンには全く興味ないようですが、少しでも良くなればと男性が探してメイドインアースに来ていただけたとのことでした。同時に、このような出来事が珍しいと思ってしまった自分自身が、やはり生理は女性だけの問題だと思っているのではないかと驚きました。小学校の頃から、ある一定の学年になると(わたしは初めての林間学校の前だったと思いますが)女の子だけ違う場所に集められて生理のことについて講義がありました。当然男の子は気になるので後から聞いてきますが、女の子はどう答えていいのか分からず濁す感じになってしまいます。どうやらこの辺りから、生理のことについて異性と話さなくなる、話さないようにするという風潮が出来上がっているのではないかと思います。生理のことをもっと周りの大人が日常的に子供と話したり、あの初めての生理の話を学校でするときも、男の子も参加する形がとられるといいなと思います。メイドインアースが行っているスクールプロジェクトは、今までのそういった雰囲気を開くための希望が詰まった取り組みだと思います。

次にわたしが布ナプキンをはじめて変わった生活についてです。1つは食生活です。それまではあまり食品の加工や添加物にはあまり興味がありませんでしたが、原料をよく見る

よくなったり、添加物を使っていないものを選ぶようになりました。そのことによって、加工食品の中にこれほど沢山の添加物が使われていることにとても驚きました。そして、無添加の食品の素朴な美味しさに気がつくことができましたと思います。

もう1つは日々の生活です。布ナプキンを使うことによって、自分の身体について考えたり、他で無駄にしたくないというような気持ちが生まれてきました。もともと綿や麻が好きでしたが、前よりも意識して衣服は天然素材のものを選んだり、洗剤なども無添加のものを使うようになりました。芳香剤や香水をつけない無臭の生活を送ると、今まで気がつかなかったような微かな香りにも気がついたり、敏感になりました。これはとても大きなことでした。

布ナプキンを始めたことで、こんなにも周りに対する気持ちや、自分の生活が変わったことには本当に驚きでした。

布ナプキンは、自分の大切な人に使ってほしいと思うものです。私がアドバイザーになったら、ワークショップやイベントの販売、周りの知り合いなどにも今まで以上に布ナプキンをオススメしたいです。